



地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

| | | | | |
|---|----------------------|---|--------------|---|
| も | ● 院長のご挨拶 | 1 | ● 地域医療連携部 | 6 |
| く | ● 新型コロナウイルス感染症重症専用病棟 | 2 | ● 入院サポートセンター | 7 |
| じ | ● ドクターカーの更新 | 3 | ● 外来診療表 | 8 |
| | ● 新任医師紹介 | 4 | | |

新型コロナウイルス感染症 対応の1年を振り返って



兵庫県立加古川医療センター
院長 原田俊彦

今年の桜は例年より早く満開となり、既に新緑の季節となりました。
 昨年の今頃は新型コロナ第1波の真っ最中で、当センターは県から新型コロナウイルス感染症拠点病院の指定を受け、経験したことのない感染症医療に右往左往していました。
 令和2年度に当センターで受け入れた新型コロナ患者は実数で670名でした。うち、中軽症558名、重症112名で、死亡されたのは70名にのぼります(2021.3.31現在)。

爆発的な感染拡大となった第3波では、1月9日に県内の新規発生が324名と最多を更新し、当センターの新型コロナ入院患者数も最大88名に達しました。この時は、ふだんは鈍感な私の緊張感もさすがにmaxに達しましたが、当センターの医師、看護師始め、職員全員の冷静かつ確かな対処により、この危機的状況乗り越えることができました。しかも、医療機関で相次ぎ大規模なクラスターが発生する中、当センターが院内感染・クラスターを一度も発生させることなく乗り切ったことは極めて素晴らしい結果と誇らしく思います。

2月には新規入院患者も徐々に減少し、兵庫県に再発出された緊急事態宣言も2月末で解除され、第3波はほぼ収束したと考えていました。しかし、緊急事態宣言解除による気の緩みや、変異株の拡大のため、3月中旬より、再び感染拡大の兆しが現れ始め、既に第3波を越える第4波が到来しています。4月14日には県内の新規発生は507名となり、その後、連日のように500名を越える新規患者が出ています。

このような中、3月9日には当センターでも拠点病院としてのワクチン優先接種が開始されました。引き続き、医療従事者の優先接種、高齢者の集団接種も始まろうとしており、新型コロナ医療は新たな局面を迎えようとしています。しかし、ワクチンはいくまでも防御の手段であり、開発中の治療薬が完成するまで、攻撃の決め手はありません。

今後も、地域の皆様にはご自身の安全を守るため、さらには地域の医療崩壊を防ぐため、危機感と緊張感を維持しながら、感染対策を徹底して頂きたいと思っております。

当センターでは、4月15日より臨時の重症コロナ専用病棟が稼働を開始したところで、新型コロナウイルス感染症拠点病院として新たなステージに移行しました。

今年も、私たちは兵庫県の感染症医療の最後の砦としてウイルスとの戦いを止めるわけには行きません。地域の皆様と連帯して、共にこの難局を乗り越えましょう。

重症コロナ病棟が完成し、4月15日から 供用を開始しました！

昨年12月から整備を行っていた新型コロナウイルス感染症重症患者の臨時専用病棟「重症コロナ病棟」が3月末に完成しました。

建物の構造は、平屋建て・プレハブ工法で、建築面積は956㎡。設置場所は、救命救急センター入口と隣接する本館南隣の第2外来駐車場です。

病床は、HEPA フィルターを設置した全室個室の12床で、そのうちECMOに対応できる病床は2床、血液透析に対応できる病床は4床です。病室の機能は、本館のICUと同様の集中治療が実施可能な設備を有するほか、スタッフステーションやカンファレンスルームから患者を観察できる遠隔カメラシステムを導入しています。

重症コロナ病棟には重症専用病室12床のほか、専用のCT室、初療室を備えており、ほとんどの検査・治療が病棟内で完結できます。また、感染予防対策として、これまで1例の院内感染も出さなかった本館ICUで実施してきたゾーニングを継承しています。

医師9名、看護師約80名で令和3年4月15日（木）から供用開始しました。人員確保にあたっては、県立病院等のご理解とご協力を得て、医師・看護師の半数を応援派遣していただきました。



ドクターカーが更新されました！

県立加古川医療センター開院時に導入されたドクターカーが更新されました。新車両はトヨタ自動車社製の高規格救急車「ハイメディック」で、最新鋭の機能を備えるとともに、人工呼吸機器や除細動器、心電図モニター等を搭載しています。

今回の更新は、当センターが新型コロナウイルス感染症拠点病院として、病院職員が一丸となって奮闘していることに対する感謝として、大阪広域生コンクリート協同組合から寄付された資金により整備されたものです。3月29日には同組合からの寄贈セレモニーが実施され、木村理事長からは、「迅速な人命救助に役立てて、より多くの命を救って欲しい」とのお言葉をいただきました。



新任医師紹介



救急科
宮崎 大 (みやざき だい)

市内にある播磨社会復帰センターというところで、矯正医官をしておりました宮崎と申します。昨年度は非常勤でお世話になっておりましたが、今年度から勤務することになりました。よろしくお願いいたします。



救急科
大久保 聡 (おおくぼ さとし)

誠心誠意頑張ります。よろしくお願いいたします。



救急科
宇山 祐樹 (うやま ゆうき)

本年度より救急科スタッフとなりました、宇山と申します。初期研修医、救急科後期研修医として5年間当院で育ててもらいました。まだまだ全くの未熟者ですが、少しなりとも育ててもらった恩を返していけるよう、日々の臨床に取り組んで参ります。



総合内科
藤田 泰功 (ふじた やすのり)

5年ぶりに当院にまた戻ってくることができ光栄です。専門は、糖尿病・内分泌内科ですが、内科一般幅広く診療させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



糖尿病・内分泌内科
合田 菜穂 (ごうだ なほ)

兵庫医科大学の出身で兵庫県養成医師として、今まで但馬地域で総合診療科をしておりました。昨年度で義務年限が明け、今年度より糖尿病内分泌内科で勤務させていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。



糖尿病・内分泌内科
石井 桂子 (いしい けいこ)

微力ではございますが、糖尿病・内分泌内科の分野で、地域の皆様のお役に立てよう努めて参ります。



糖尿病・内分泌内科
樫谷 悠也 (かしたに ゆうや)

4月より糖尿病・内分泌内科に赴任して参りました樫谷と申します。地域の皆様のお役にたてるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



放射線科
三田 裕樹 (さんだ ゆうき)

4月より放射線科で勤務させていただくこととなりました。画像診断・IVRを専門としており、地域医療に貢献していければと思っております。よろしくお願いいたします。



形成外科
町田 怜央 (まちだ れお)

形成外科7年目の町田怜央と申します。加古川の医療に少しでも貢献できるように尽力したいと思っております。よろしくお願いいたします。



脳神経外科
中原 正博 (なかはら まさひろ)

今年度よりお世話になります、脳神経外科の中原正博と申します。色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、加古川の地域医療に貢献できるように、精一杯頑張りたいと思っております。何卒よろしくお願いいたします。



リウマチ科

天野 典彦 (あまの のりひこ)

膠原病リウマチ科の天野典彦と申します。加古川の地域医療に貢献できるよう精一杯がんばりますので、よろしくお願いいたします。



皮膚科

増田 泰之 (ますだ よしゆき)

皮膚科医師として着任致しました増田です。これまでの経験を還元させて頂きながら、より一層精進したいと思います。よろしくお願いいたします。



整形外科

西田 亮太 (にしだ りょうた)

2021年4月より着任しました整形外科の西田亮太と申します。微力ではございますが、地域医療に貢献できるよう誠心誠意努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科

東迎 高貴 (とうげい こうき)

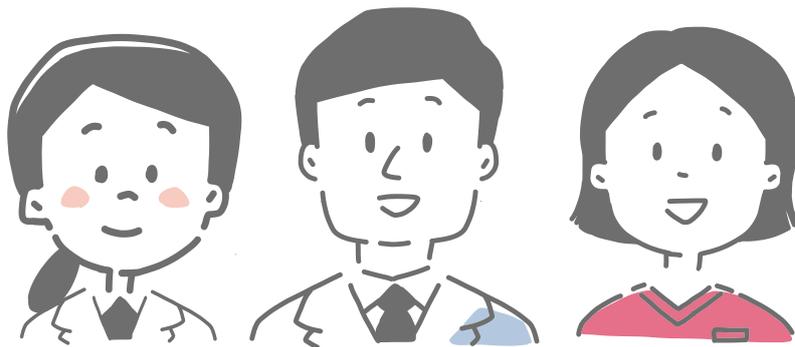
東迎と申します。まだまだ不慣れな事が多く、色々ご迷惑をかけてしまうことが多いと思いますが、できるだけ早く対応して同じ失敗をくり返さないように心掛けていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



整形外科

小西 越広 (こにし たけひろ)

令和3年4月1日より勤務させていただきます小西越広と申します。精一杯、地域の先生方・患者さんの力になれるように精進致します。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



医療機関専用ダイヤル

(緊急受診の依頼・医師への相談)

☎ 079-451-7084

※医師直通ではありません

地域医療連携部

地域医療連携部は、地域医療機関からの初診予約・検査予約・転院などをうける「予約担当（前方連携）」と、患者さんの治療や在宅療養、転院などの相談・支援を行う「相談担当（後方連携）」の二つの窓口から成り立っています。当センターでは、患者さんの容態に応じて、適切な設備や環境の整った施設で治療を受けられることを第1に、地域の医療機関を含めた三者にメリットある関係を維持しながら支援できるように心がけています。

看護師7名、MSW 2名、事務員1名、臨床心理士1名、予約担当4名のスタッフが対応しています。地域の支援関係者と綿密に連携を取り、患者さんが安心して療養できるように支援をしていきます。

また、東播磨地域の中核病院として、地域のお役に立てるよう、連携体制の一層の充実に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



■ 患者相談支援センター

病気や療養生活に関するさまざまな疑問や不安を相談することができる場所です。

医療や福祉サービスについて相談できる社会福祉士や専任の看護師がお話をお伺いし、問題解決のお手伝いをします。相談内容の秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。

対象者 患者さんだけでなく、家族の方も利用可能です。
地域の方々はどこでも利用できます。

相談費用 無料

相談方法 電話での予約または、患者相談支援センターへ直接お越し下さい。
面談時間はお一人30分～1時間程度です。



■ 兵庫県立加古川医療センター登録医制度

当センターと地域の医療機関が、患者さんに一貫性のある医療を提供するために相互が密接な医療連携を図ることを目的として「兵庫県立加古川医療センター登録医制度」を制定しています。ぜひ、ご登録をよろしくお願いいたします。



登録医ステッカー▶

入院サポートセンター

当院では、①安全な医療の提供②患者サービスの向上③業務の効率化。さらに、近年のPFM(Patient Flow Management)の考え方を加え、予定入院患者さんの外来受診から退院までの診察が円滑に進むよう、入院前から入院説明、持参薬鑑別や休薬確認などの薬剤管理、患者データベース作成、リスク評価、退院調整、医療費説明などを包括的に行うため、平成28年1月に入院サポートセンターを開設しました。

同年2月から試行的に外科の一部から開始し、徐々に介入対象症例を拡大してきました。令和2年度は新たに3症例の介入を開始し、6診療科13症例に対象を拡大しました。また令和2年6月より全身麻酔手術の全症例に対し、術前PCR検査を実施しており、入院サポートセンターで日程調整や説明を行っています。

昨年度はコロナ禍ということもあり、入院サポートセンターでの介入件数は減少しました。しかし、患者さんの心配や不安はコロナ関連も含めて増えています。入院サポートセンターでは、看護師・クラークが患者さんの気持ちに寄り添い、安心・安全に入院や手術(検査)を受けていただけるよう対応させていただいています。

今後は、コロナ禍をふまえて介入症例を拡大していく予定です。近隣の先生方にご紹介いただいた患者さんが、安心して入院・手術(検査)を受けていただけるよう、これからも活動していきたいと思えます。

■ 令和2年度実績

| 介入症例 | 介入件数 | 介入症例 | 介入件数 |
|-------------------|------|---------------------|------|
| 術前PCR検査 | 826 | 乳腺外科手術 | 38 |
| 前立腺生検 | 81 | 腰椎後方除圧術 | 30 |
| 外科・消化器外科悪性手術 | 71 | 内視鏡下椎間板ヘルニア摘出術 | 20 |
| 腹腔鏡下鼠径(大腿)ヘルニア根治術 | 51 | 腰椎麻酔/局所麻酔下鼠径ヘルニア修復術 | 14 |
| 腹腔鏡下胆嚢摘出術 | 50 | 終夜睡眠ポリグラフィー検査 | 6 |
| 入院大腸内視鏡/大腸EMR/ESD | 48 | TUR-BT(光力学的診断併用) | 5 |
| 心臓カテーテル検査 | 43 | 腰椎後方固定術 | 0 |





県立加古川医療センター外来診療表

令和3年4月1日(月)～

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----------|-----------------------|---------------|-------------------|---------|---------------|-----------|
| 総合内科 | 初診 | 石田 | 大北 | 藤田 | 担当医 | 中村 |
| 消化器内科 | 1診 | 埴本(さかもと) | 【尹(ゆん)】(再診のみ) | 廣畑(午前) | 【尹(ゆん)】(再診のみ) | 埴本(さかもと) |
| | 2診 | 廣畑 | 岡田 | 【担当医】 | 廣畑 | 戎谷(えびすたに) |
| | 3診 | | | | 担当医 | 岡田 |
| 循環器内科 | 1診 | 福田 | 担当医(～14時) | 岩田 | 片嶋 | 岩田 |
| | 2診 | 【禁煙】 | | | 【ペースメーカー】 | |
| 脳神経内科 | | 木村 | 木村 | 木村 | | 渡部 |
| 糖尿病・内分泌内科 | 1診 | 飯田 | 藤田 | 飯田 | 石田 | 櫻谷 |
| | 2診 | | 【大町】 | | | |
| 緩和ケア内科 | 入棟面談 | 担当医 | | 担当医 | | 担当医 |
| | サポーターケア外来 (緩和ケア外来) | 田中 | | 田中 | | 田中 |
| 生活習慣病 | | 【尹(ゆん)】 肝炎 | 【戎谷(えびすたに)】 肥満 | | 【石井】 肥満 | |
| | | 【福田】 禁煙 | 装具外来 | | | |
| リウマチ科 | 1診 | 田中 | 田中 | 田中 | 田中 | 担当医1 |
| | 2診 | 村田 | 塩澤 | 塩澤 | 塩澤 | 担当医2 |
| | 3診 | 西田 | 吉原 | 吉原 | 吉原 | 担当医3 |
| | 4診 | 中川 | 【上藤】 | 村田 | 村田 | 中川 |
| 腎臓内科 | 1診 | 午後 | 加藤 | | 加藤(1,3,5週) | |
| 外科・消化器外科 | 1診 | 高瀬 | 衣笠 | 小林 | 担当医 | 高瀬 |
| | 2診 | 多田羅(たたら) | 川嶋 | 門馬(もんま) | | 【衣笠】 |
| 心臓血管外科 | | | 担当医 | | | 担当医(午後) |
| 脳神経外科 | 1診 | 担当医 | 森下 | 森下 | 担当医 | 相原 |
| | 2診 | | 荒井 | 荒井 | | 森下 |
| 乳腺外科 | 1診 | 石川 | 石川 | | 石川 | 担当医 |
| | 2診 | 小林 | 担当医 | | 小林 | |
| 整形外科 | 初診 1診 | 原田 | 中川 | 高山 | 青木 | |
| | 初診 2診 | 高原 | | 市村 | 西原 | |
| | 再診 1診 | 【青木】 | | 原田 | 【高山】 | |
| | 骨粗鬆症 | 午後 | 【上藤】 | | 【市村】 | |
| 形成外科 | 1診 | 櫻井 | 交代制 | 櫻井 | 櫻井 | 櫻井 |
| | 2診 | 谷口 | | 谷口 | 谷口 | 谷口 |
| | 3診 | 【町田】 | | 【町田】 | 【町田】 | 【町田】 |
| 皮膚科 | 初診/予診 | 【北尾】 | 【原田】 | 【高井】 | 【横山】 | 【北尾】 |
| | 1診 | 横山 | 足立 | 足立 | 増田 | 足立 |
| | 2診 | 原田 | 北尾 | 増田 | 原田 | 横山 |
| 眼科 | 1診 | | 薄木 | 薄木 | 薄木 | 薄木 |
| | 2診 | 徳川 | 徳川 | 徳川 | | |
| | 3診 | 秋田 | 秋田 | 秋田 | | |
| 泌尿器科 | 1診 | 丸山 | 脇田 | 田中 | 丸山 | 田中 |
| | 2診 | | 大場 | | | 大場 |
| 放射線科 | (IVR) | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |
| | (治療) | 担当医 | 担当医 | | | 担当医 |

予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

※リハビリテーション科・スポーツ整形は、主に学生アスリートの方を対象とさせていただきます。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAX またはインターネットで初診予約をお取り下さい。